

桑名市の決算を家計に置き換えてみると…

9月30日に閉会した9月議会で、令和2年度の桑名市の決算を認定しました。

令和2年度の決算では、市町村の財政で最も重要視される経常収支比率が90.0%と、最悪だった平成26年(2014年)の99.7%から大幅に改善し、やっと普通の自治体レベルになってきました。

経常収支比率というのは自治体のエンゲル係数とも言われ、市が臨時的な支出や新しい政策課題に対して自由に使える余裕がどれだけあるかを示す指標で、人口や産業構造などの似通った自治体(類似団体といいます)の平均値とほぼ同じ水準にまで改善しました。

とはいえ、来年度以降もコロナ禍による市税収入の減少が予想されます

ので、まだまだ予断を許さない状況には変わりはありません。

今後も、皆さんからお預かりした税金を1円も無駄にしないよう、しっかりとチェックしていきます。

今回は桑名市の決算を家計簿に置き換えて、10年前の家計簿と比較してみました。桑名市の財政を世帯収入400万円の家庭と見立てて単純に置き換えたものなので、イメージとしてご覧ください。

なお、令和2年度の決算額は、1人10万円の特別定額給付金により大幅に増加しています。ここでは比較のため特別定額給付金に要した約140億円を差し引いて比較しています。また、比較に用いたのは普通会計といわれる、一般会計と特別会計の一部を合算したものを使用しています。

2010年(平成22年)

2020年(令和2年)

収入

家庭の収入		桑名市の収入	
給与・ボーナス・パート収入	180万1千円	市民税(法人税除く)	201.1億円
		市民税(法人税)	13.2億円
貯金の取崩し	5万3千円	繰入金	6.3億円
銀行からの借入れ	53万円	市債	63.1億円
実家からの仕送り	56万2千円	地方交付税	43.5億円
		地方譲与税	4.5億円
		各種交付金	18.8億円
使いみちが決まった仕送り	66万1千円	国庫支出金	53.8億円
		県支出金	24.9億円
その他の収入	39万2千円	諸収入・他	46.7億円
合計	400万円	合計	476.1億円

家庭の収入		桑名市の収入	
給与・ボーナス・パート収入	148万8千円	市民税(法人税除く)	215.3億円
		市民税(法人税)	9.0億円
貯金の取崩し	14万7千円	繰入金	22.2億円
銀行からの借入れ	49万1千円	市債	74.1億円
実家からの仕送り	56万8千円	地方交付税	44.7億円
		地方譲与税	4.1億円
		各種交付金	36.9億円
使いみちが決まった仕送り	87万8千円	国庫支出金	98.6億円
		県支出金	33.7億円
その他の収入	42万7千円	諸収入・他	68.7億円
合計	400万円	合計	603.2億円

支出

家庭の支出		桑名市の支出	
衣食費	86万3千円	人件費	99.8億円
交際費	57万3千円	補助費	66.3億円
光熱水費・通信費	58万円	物件費	67.0億円
銀行への返済	41万円	公債費	47.3億円
家の増改築・修繕	50万1千円	投資的経費	52.4億円
		維持修繕費	5.4億円
子どもへの仕送り	25万2千円	他会計等への繰出金	29.2億円
医療・子育て費	73万円	扶助費	84.4億円
その他	2万5千円	貸付金・出資金	2.9億円
		積立金・予備費	7.5億円
合計	400万円	合計	462.3億円

家庭の支出		桑名市の支出	
衣食費	67万2千円	人件費	96.8億円
交際費	44万6千円	補助費	64.3億円
光熱水費・通信費	54.3万円	物件費	78.2億円
銀行への返済	45万1千円	公債費	65.0億円
家の増改築・修繕	54万6千円	投資的経費	73.7億円
		維持修繕費	5.1億円
子どもへの仕送り	27万9千円	他会計等への繰出金	40.3億円
医療・子育て費	74万1千円	扶助費	106.9億円
その他	25万2千円	貸付金・出資金	12.6億円
		積立金・予備費	32.8億円
合計	400万円	合計	576.7億円

10年前と比較して一番の特徴は、衣食住にあたる部分を節約して、借金への依存度が下がっているということです。しかし、過去の借金の返済は重くのしかかっていますし、返済より借入のほうが多い状況なので、借金の総額は増えています。返済と借入のバランスを考えて、市債の発行に対してはさらにしっかりと見ていき、これ以上借金が減らないようにしていかなければいけません。令和2年度はコロナ対策で、国や県からの支出金が例年よりも大きかったので、給与などにあたる市税収入の割合は減っていますが、市民税の歳入額自体はこの10年堅調に推移しています。また、貯金の取崩しにあたる繰入金が増えているのが気になりますが、積立金のほうもそれ以上に増えていますのでこちらはそれほど心配はなさそうです。